



お手伝いと社会性

令和5年度重点目標

「みんなと共に進む力を育む」

最近、本来大人が行う家事・家族の世話等を過度に担う子供を意味する「ヤングケアラー」との言葉が注目され、子供に及ぼす悪い影響が懸念されています。しかし、「お手伝い」そのものが否定されているのではありません。むしろ適度なお手伝いは、自己肯定感や、生活習慣の確立、家族の一員としての自覚など、子供の成長や自立によい影響を与えていると言われています。

学校でも、日頃の家庭や学校生活の一員としての役割を担うという経験の積み重ねが、学校や社会集団に参画する基盤となり、ひいては社会性の育成につながるものと考え、係活動や清掃や給食などの当番活動・委員会活動等を大切にしています。

最初は頑張っているけど、何日か続けるうちに、飽きたり忘れてしまったり、時には失敗したりと、なかなか思うとおりに続けることができないこともあります。それでも諦めずに取り組み続け、気付いたら生活



習慣の一部として当たり前のようにできるようになっていた…。そんな経験を積み重ねながら、子供は自分らしい生き方・社会との関わり方を、少しずつ見付け、身に付けていくのではないのでしょうか。

間もなく夏休み。この42日間に、過度な負担のない程度にもう一つ、家族の一員として、何か「お手伝い」を経験させてみてはいかがでしょうか。

今月の主な予定

4(火)	中学年非行防止教室 全学年5時間授業	19(水)	4年校外学習(プラネタリウム見学)
5(水)	スクールカウンセラー来校 全学年5時間授業	20(木)	終業式、一斉下校11:50
6(木)	学期末短縮日課(~12日)	21(金)	学校保健委員会
14(金)	健康手帳回収日	24(月)	個別面談(7・8丁目)
17(月)	祝日(海の日)	25(火)	個別面談(1丁目、学区外)
19(水)	クラブ活動(4~6年)	26(水)	個別面談(大洲、十番、2丁目)
		27(木)	個別面談(3・4丁目)
		28(金)	個別面談(5・6丁目)

活動の記録・6月

教育実習

6月6日(火)から、6年1組を実習の場に、教育実習が行われました。

管理職の講話から始まり、多くの学級の授業の参観や6年1組担任の授業の補助等へと活動を広げ、後半には、実習生が中心となって授業を行いました。

子供たちも実習生と楽しく過ごすことができた、あっという間の10日間でした。



教育実習生の授業の様子

交通安全教室



警察署員からの講話の様子

行方警察署の方を講師にお招きして、低・中・高学年に分かれ、交通安全教室を開催しました。

低学年では、主に徒歩による安全な道路歩行・横断の仕方について学びました。

中・高学年では、主に自転車による安全な走行・道路横断の仕方について学びました。

自転車をお貸しいただいたご家庭にはお手数をおかけいたしました。ありがとうございました。

日の出小中合同あいさつ運動

6月20日(火)に、日の出小・中学校の正門前で、日の出中学校の生徒と合同でのあいさつ運動を行いました。さすがに中学生のあいさつはとても爽やかかつ力強さを感じます。しかし小学生も負けてはいません。元気で明るい声を響かせていました。

この日に限らず、毎日元気に明るくあいさつをする日の出の子供たち。私たち本校職員は、この声から、毎日たくさんのエネルギーをいただいています。



元気にあいさつをする様子

一学期末授業参観



参観授業の様子

6月30日(金)は授業参観日でした。多くのご家族の方々に参観いただきました。

本校では、確かな学力の育成のために、知識や技能の「習得」はもちろん、それらを「活用」して新たな問題を解いたり、対話・協働したりすることを重視した授業を目指しています。

参観授業では、そのような子供の姿は見られたでしょうか。お忙しい中ありがとうございました。